

吉田小学校

テーマ ふるさと「吉田」に学び、共に成長する吉田っ子の育成 ～地域とつながるキャリア教育とSDGsの推進を旨として（3年次）～

- 子どもたちが、地域の人・もの・こととかかわりながら、大切な「ふるさと吉田」を愛し、そのよさを発信していこうとする心を育てる。
- 子どもたちがさまざまな活動において、地域の人々とかかわりをもつ中で、自分の役割を果たし、他者と協力して社会に参画していこうとする心を育てる。



1 ふるさとに学び、ふるさとを愛する吉田っ子を育てる

○吉田Loveプロジェクト（生活科・社会科・総合）

ふるさと「吉田」をテーマにした食育・防災・環境などの系統的学習カリキュラムを作成する。地域の人との心のつながりをつくるため、かかわりを大切にした学習を行う。

○「吉田のすごい」を紹介します（生活科・総合・特別活動）

おやじの会や図書ボランティア、クラブ活動の町の先生、樹木や花の世話などの指導者の方など、地域のために活動している方と「語る会」を行う。また、ふるさと「吉田」に感謝する気持ちをもてるように、地域の方とともに活動し、学んだことを地域や保護者へ発信する。



《環境問題の視点で吉田の海を探る》

○地域の食を大切にします（食育）

作物の栽培や学習を通して、地域の食に愛着をもち、弁当作りを通して家族の一員としての役割に気づき、それを実践できるようにする。

2 「吉田っ子でつながる地域の学校」をつくる

○吉小「防災学習」の継続・発展（総合・生活）

- 地域の安全を見直し地域の一員としての自覚をもつために系統的な防災学習を行う。

1年：学校の安全

2年：通学路の安全

3年：場所に合った避難行動

4年：災害への備え

5年：避難ルートを考える

6年：地域の人と防災について考える

- コミュニティ防災訓練を核に、校区中学生、保育園、町内会、おやじの会、保護者との連携組織を作り、避難訓練を実施したり、防災関連行事に参加したりする。
- 校内の備蓄を充実させるとともに、吉良保健センター、吉良市民交流センターとの情報ネットワークを策定し、非常時における協働体制を構築する。

○吉小「夢応援プロジェクト」（生活科・総合）

2年生生活科で自分の成長を振り返り、4年生「十歳のつどい」で今の自分と将来の夢について考え、生き方について考えを深めていく。そして、保護者や地域の方々に、子どもの頃の夢について語っていただく場を設定し、未来への希望をもてるようにする。

○吉小「GIGA connection」

授業での効果的な活用など校内のICT活用をすすめ、コロナ禍における家庭とのつながりと信頼を目指し、HPの充実・公開授業、学校行事の保護者配信を積極的に行う。



《タブレットを活用した授業研究》